

2023年度 九経調交流会

ヒトはなぜ老い、

そして

死ななければ

ならないのか

生物学者が語る
新たな死生観

2023年
12月 25日 (月)

講演会: 16:00~17:20

懇親会: 17:30~18:30

※懇親会は賛助会員・BIZCOLI会員限定

会場: ホテルニューオータニ博多 3階 芙蓉の間
(福岡市中央区渡辺通1-1-2 TEL:092-714-1111)

講師: 小林 武彦 氏

東京大学 定量生命科学研究所
附属生命動態研究センター 教授



九州大学大学院博士課程修了(理学博士)。米国ロシュ分子生物学研究所(製薬企業)、米国国立衛生研究所、基礎生物学研究所助教授、国立遺伝学研究所教授、東京工業大学教授(兼任)を経て、現職に至る。生物科学学会連合代表、日本遺伝学会会長などを歴任。日本学術会議会員(基礎生物学委員会委員長)。著書にベストセラー「生物はなぜ死ぬのか」(講談社現代新書)、「DNAの98%は謎」(講談社ブルーバックス)、「寿命はなぜ決まっているのか」(岩波ジュニア新書)、等。近著に「ヒトはなぜ老いるのか」(講談社現代新書)。趣味は演劇鑑賞、浜辺の観察、山歩き。地元の伊豆の海と箱根、富士山をこよなく愛する。

本会は、賛助会員やBIZCOLI会員の皆様の交流の場として、毎年「九経調交流会」を開催しています。本年度は、東京大学 定量生命科学研究所の教授で、ベストセラー「生物はなぜ死ぬのか」の著者である小林武彦氏をお招きし、ご講演いただきます。

生物は長い年月をかけて進化によって作られました。綺麗な花であったり昆虫であったり、観察してみると非常に良くできています。自分自身の体もそうです。走ったり、泳いだり、考えたり、ものを作ったり。大抵のことはなんでもできます。しかし残念なことに、これだけ精巧に作られているのに、勿体無いことに生物は必ず死にます。死は生物にとって絶対に譲ることができない必須なことなのです。死の前にある老化もそうです。老化はヒトにだけみられる現象ですが、こちらにも必要があって存在します。

本講演では、「生物としてのヒト」という観点から、少子高齢化社会における我々の生きる意味と共に、「死と老化」について皆様と考えてみたいと思います。

2023年度 九経調交流会 参加申込み詳細

お申込方法

九経調ホームページ(<https://www.kerc.or.jp>)またはQRコードよりお申し込みください。お申込完了の自動返信メールが届きます。このメールが届かない場合は、メールアドレスが間違っている可能性がありますので、お手数ですが、もう一度ご登録ください。

【お申込URL & QRコード】

<https://www.kerc.or.jp/seminar/2023/10/1225.html>



<https://www.kerc.or.jp/seminar/>
2023年12月20日(水) 締切

会場

ホテルニューオータニ博多 3階 芙蓉の間
(福岡市中央区渡辺通1-1-2 電話:092-714-1111)

定員

講演会: 200名
懇親会: 80名 (賛助会員・BIZCOLI会員限定)

参加費

講演会: 会員・・・無料 一般・・・5,000円
懇親会: 10,000円 (賛助会員・BIZCOLI会員限定)

*当日、現金にてお支払い下さい。
尚、講演会・懇親会のキャンセルは、12/20(水)までにご連絡ください。
12/20以降のキャンセルは、参加費をいただくことがございます。

締切: 12月20日(水)迄にお申し込み下さい

■ 個人情報の取り扱いについて

ご記入いただきましたお客様の個人情報は、公益財団法人九州経済調査協会において、本交流会の円滑な運営の為のみ利用させていただきます。

■ お問い合わせ

(公財)九州経済調査協会・BIZCOLI 担当: 牟田・岡本
福岡市中央区渡辺通2-1-82 電気ビル共創館3F
TEL:092-721-4909 E-mail:bizcoli@kerc.or.jp